



令和元年11月1日現在

人口	14,077人
男性	6,813人
女性	7,264人
世帯数	6,599戸

「歴史と文化の華薫る郷」
本郷地区文化祭 盛大に開催!

11月8日から10日までの3日間、「本郷地区文化祭」が開催されました。本郷公民館内では各町会や参加団体による作品展示が行われ、駐車場では青空マーケットが開かれました。また、浅間温泉文化センターでは、8日夜のウエルカムコンサートに始まり、9日の発表会、10日の本郷音楽祭と盛りだくさんの企画。素晴らしい晴天の下、多くの皆様にご来場いただき、大いに盛り上がりつつ3日間となりました。



小学校から大学生まで出演
本郷音楽祭



浅間温泉出身の音楽家
山本令子さんの演奏



盛況の青空マーケット



様々な作品展



子どもたちの若獅子太鼓と大人による火焰太鼓は毎年の恒例。迫力の演奏でした。

11/9 発表会



おなじみの信州大学吹奏楽団によるクラリネット五重奏を始めに3グループの出演。初日から盛り上げていただきました。

11/8 前夜祭



晴天にも恵まれ、青空マーケットは相変わらずの大盛況。大人から子供まで、多くの人で賑わいました。

青空マーケット



子供たちの書道から、大人の手芸作品まで、バリエーション豊富な作品展示。本郷地区の皆さんの一年間の集大成です。

館内展示



最終日には本郷音楽祭。本郷小学校、女鳥羽中学校、松本第一高等学校、信州大学吹奏楽団と4校揃ったの貴重な機会の演奏会。これからも続いていくことを願います。

11/10 本郷音楽祭



福祉ひろばと児童センターでも、作品展示に焼きそば販売など盛りだくさんの催し。

福祉ひろば&児童センター

北村町会

大村北町会は、松本市野球場南側にある田園・里山に恵まれた町会で

す。北町会では、6月中旬上越市へ日帰りバス旅行を行いました。お子さんから年配の方々まで大勢参加いただきました。初対面の方・顔は知っているがあいさつ程度という人が多く狭い車中揺られアルコールもほどよく効いて和気あいあい、話にも花が咲きあつという間に林泉寺に到着。上杉謙信公

わがまちわが町会



が学問・武芸・禅を学んだ由緒ある寺を参拝。昼食は鵜の浜温泉で旅の疲れを癒し海の幸を味わい、午後



浅間温泉第6町会

町会は浅間橋東より温泉街の入口までです。本郷小学校は30余名

が通っていて、学校全体の1割を占めています。小学校の育成会は、夏祭りに、ぼんぼん青山様、正月は三九郎と町内行事を盛り上げてくれています。卒業生を送る会、新入生を迎える会はとてにぎやかです。町会内の親睦を深めようと4年前に、ふれあいマレットゴルフ大会を立ち上げ、また松明祭りにも参加することが

私たちの

できました。

以前から続いている、ふれあい会食会と、ゴルフ愛好会のコンペも盛会です。また、新年会も復活し、老若男女顔を合わせる機会が多くなりました。

役員が先頭になり、住んでみたくなるような町会を目指しています。



平成30年クリスマス会の様子

御射神社春宮例祭

(松明祭り)

10月12日(土)に予定されていた浅間温泉の松明祭りが、台風19号による強風のため中止となりました。翌日の押針巡行は予定通り行われましたが、12日夜の松明祭りは残念ながら中止となりました。従来、雨が降っても行われてきた松明祭り。役員の方々に聞いても、今まで中止となったことは、記憶に無いとのこと、長いお祭りの歴史の中でも、ひよっとしたら初めてのことかも知れません。一部の松明のみ、14日(月)に御射神社横で、お祭りのけじめとして、神事とともに燃やされましたが、大部分の松明は来年の三九郎に再利用されるとのことでした。



本郷歴史講座(第3回)

令和元年度、本郷公民館がシリーズで企画する本郷歴史講座。その3回目が9月11日(水) 図書委員会との共催で開催されました。

今回は、浅間温泉の温泉文化を伝える最後の人、花季(花京)さんを講師としてお招きし、目で楽しみ・耳で感じながら「浅間温泉と芸者衆の文化」について学びました。

初めに、山本勝夫図書委員長から芸者衆としての芸者衆の位置づけについて解説があり、次に公民館長から写真に見る芸者衆として「浴衣ざらじい」、「温習会」や「浅間おどり」の紹介がありました。

花季さんの鼓(演目「鶴亀」・三味線と唄(演目「浅間節」「槍さび」など)の演奏を聴き、お話を伺いながら、温泉地の文化の一端に触れる貴重な時間でした。



花束贈呈



第10回浅間おどり(昭和44年)